



おおみや トピックス



市HP内掲載記事へ

年齢	R2.6末(前月比)
0歳～14歳	1,303人(+1)
15歳～64歳	5,769人(+26)
65歳～	3,041人(-4)
合計	10,113人(+23)

大宮町の人口

大宮町女性活動グループ

交流会 開催!!

7月30日、大宮町女性活動グループ交流会が口大野公民館で開催され、『大宮南おふくろSUN工房』『まんぐるわ三重・森本』『口大野麵打ち倶楽部』が参加しました。この交流会は、女性が持っている力を活かし、地域を活性化することを目的とした交流会です。今回は丹後町から『宇川加工所』をお招きし、4グループでの交流会となりました。交流会では、手洗い後の洗い残しが目視できるキットを使用した手洗い講習や、意見交換を行いました。各グループの規模や目標は異なりますが、どのグループも『楽しむこと』『地域の活性化』を目的に活動されています。今後の活躍にも期待が持たれます。



三重・森本里力再生協議会×龍谷大学 オンライン会議を行いました

三重・森本両地区との連携活動を行っている龍谷大学政策学部(学)の学生と地域の方々計13名による、初めてのオンライン会議が7月20日に行われ、コロナ禍における連携活動についての意見交換がなされました。地域の参加者からは「今年度は例年の様な活動ができない分、オンラインを通じて、今まで以上に学生と連携を深めていきたい」との声がありました。



「ふるさと」感じる“万灯”

もり 慎一さん(福知山市在住)

明田区の皆さんは聞き覚えのある名前ではないでしょうか。森慎一さんは平成22年8月から平成24年3月まで京丹後市地域おこし協力隊として主に明田区で活動していました。現在は『NPO法人里山ねっと・あやべ』事務局次長として活躍されています。今回は森慎一さんを紹介いたします!

○初めて地域を訪れた印象

京丹後市とはご縁があり、何度か来ていました。明田区は自然に囲まれたとても静かな場所で、初めて訪れてすぐにファンになりました。



○活動について

活動内容は「地域の魅力発信」という漠然としたものでした。地域の資源は沢山ありましたが、それをどのように活かしていけばいいのかが当時の私にははっきり言って出来なかった、というか能力がありませんでした。なかなか思うような結果が出せず任期中途中で何度も辞めようと悩みましたが、地域の方に何度も助けられました。お惣菜を分けてもらったり、地域の行事に参加させてもらったり、本当に楽しかったです。

印象に残っている活動は、「万灯」を復活させたことです。夏の万灯は、初めてみて気に入りました。地域を出て行かれた方が、お盆に戻ってこられるのを地域が暖かく迎えていることは都会にはない「ふるさと」を感じました。五十河区の万灯復活を地元

提案させてもらい、殆ど私ひとりです。五十河区の万灯を復活させてもらいました。

○退任後の地域とのつながり

地域おこし協力隊退任後も何度も地域を訪れています。イベントへ参加させてもらったり、プライベートでもお世話になったり、いつ訪れてもとても良い風景で私を癒してくれています。来た時には必ず「城ヶ越清水」のお水を飲んで帰っています。万灯も何度か見ました。

○最後に一言

明田区の皆様ご無沙汰しております。当時沢山の経験をさせていただいたことに本当に感謝しております。ありがとうございました。

森さん

ありがとうございました!

輝く人～大宮町から～